

【別冊】各市町村の状況 — 南部町

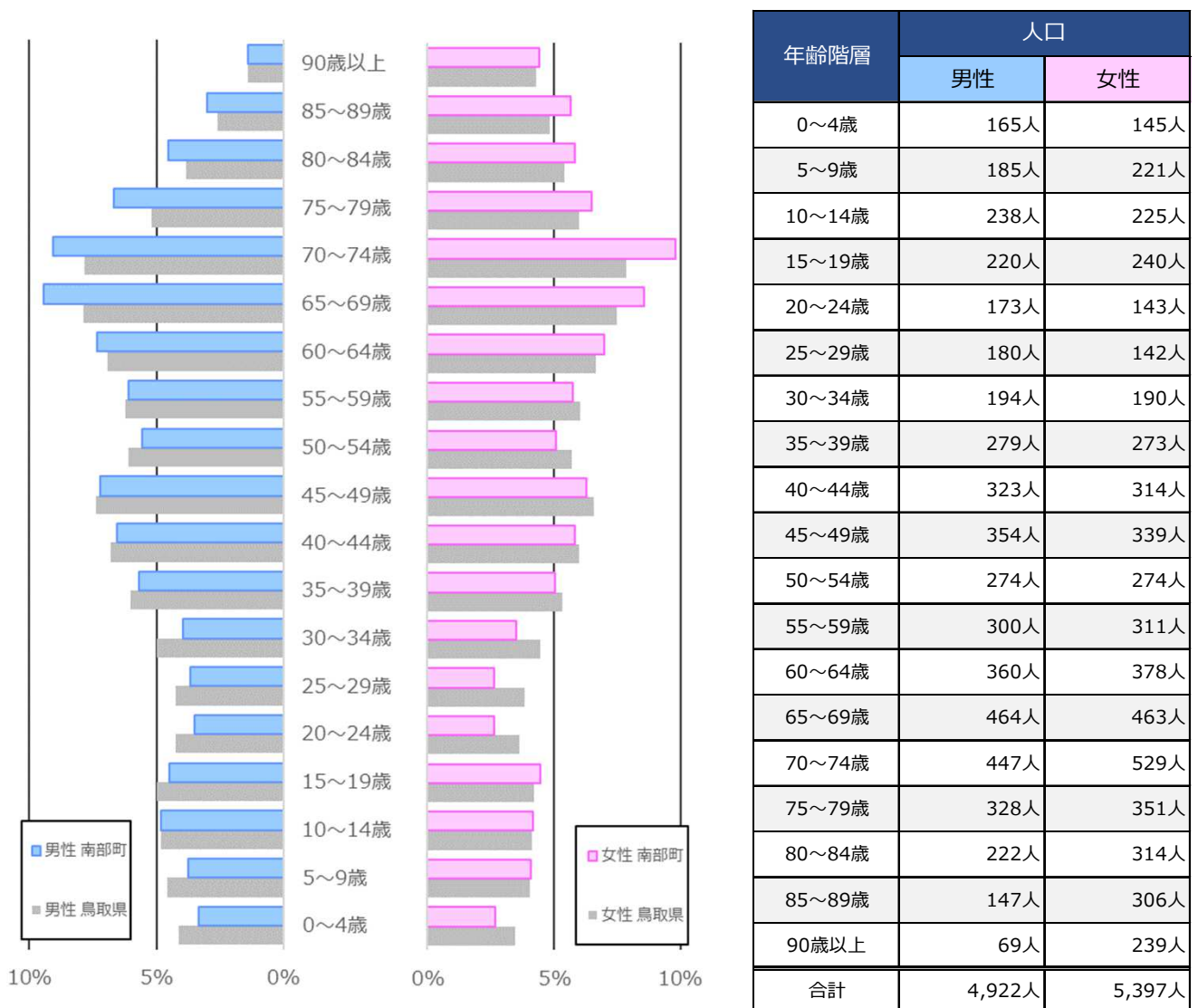
1. 概要

人口総数	10,319人
高齢化率	37.6%

	国保	後期
被保険者数	2,065人	2,249人
加入率	20.0%	21.8%
平均年齢	57.8歳	83.1歳

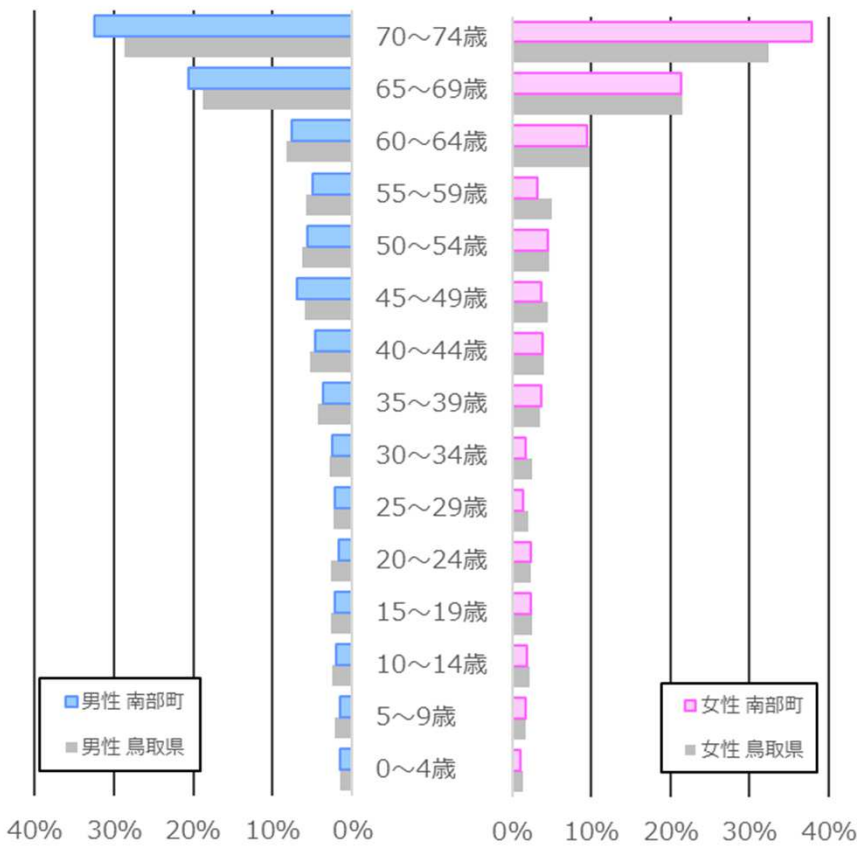
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

■ 人口ピラミッド（令和2年度）



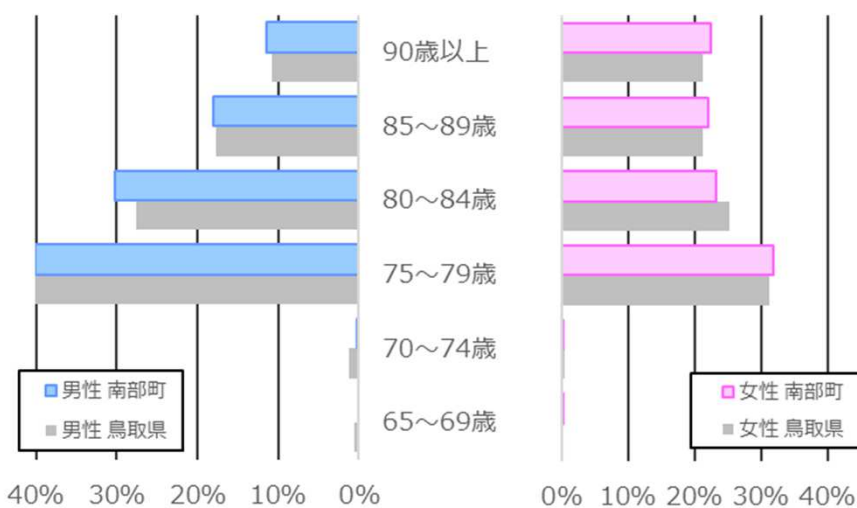
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	15人	10人
5~9歳	15人	18人
10~14歳	21人	19人
15~19歳	22人	25人
20~24歳	18人	25人
25~29歳	22人	14人
30~34歳	26人	18人
35~39歳	38人	37人
40~44歳	48人	40人
45~49歳	72人	38人
50~54歳	58人	46人
55~59歳	52人	33人
60~64歳	78人	97人
65~69歳	214人	219人
70~74歳	337人	390人
合計	1,036人	1,029人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	0人	1人
70~74歳	1人	2人
75~79歳	355人	434人
80~84歳	267人	319人
85~89歳	160人	301人
90歳以上	101人	308人
合計	884人	1,365人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

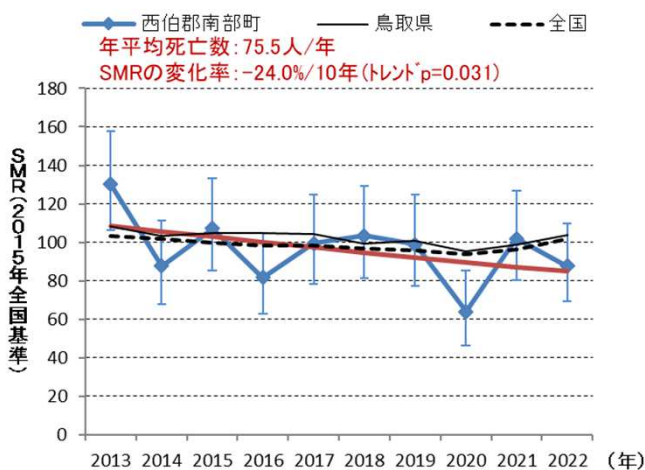
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

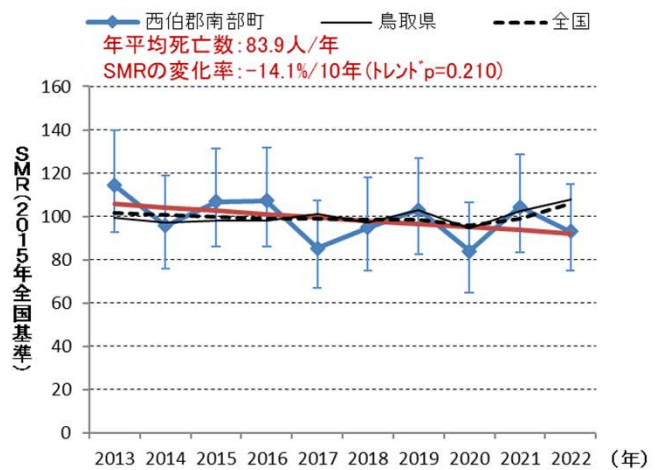
■ 【男性】

【全死因】

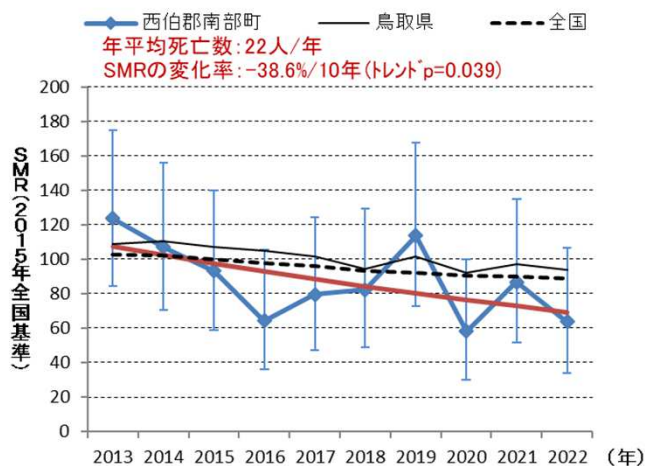


■ 【女性】

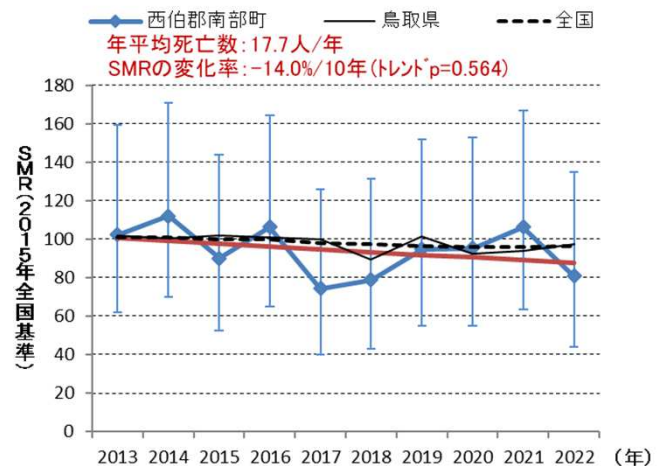
【全死因】



【悪性新生物】

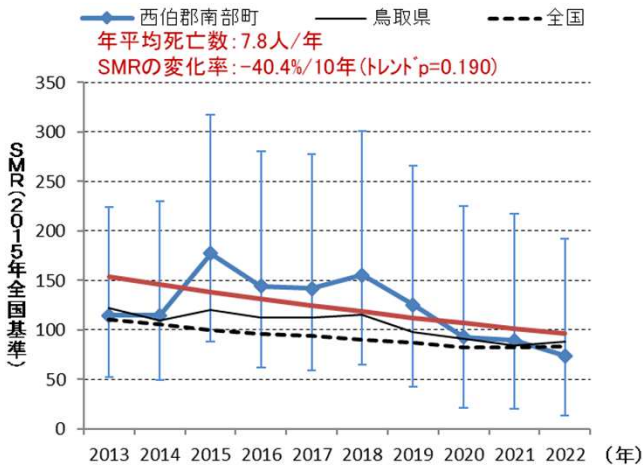


【悪性新生物】



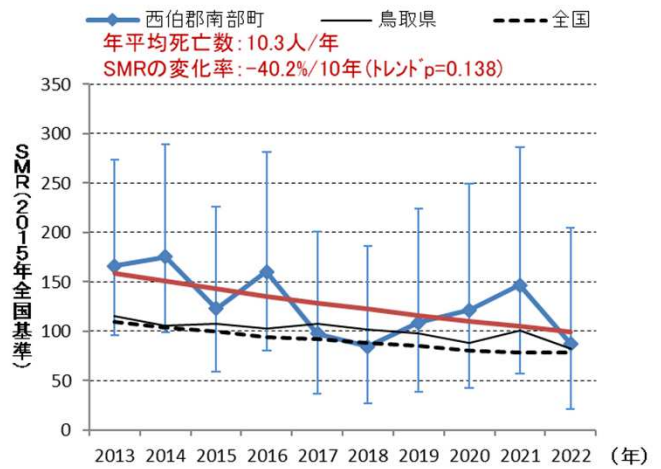
■【男性】

【脳血管疾患】

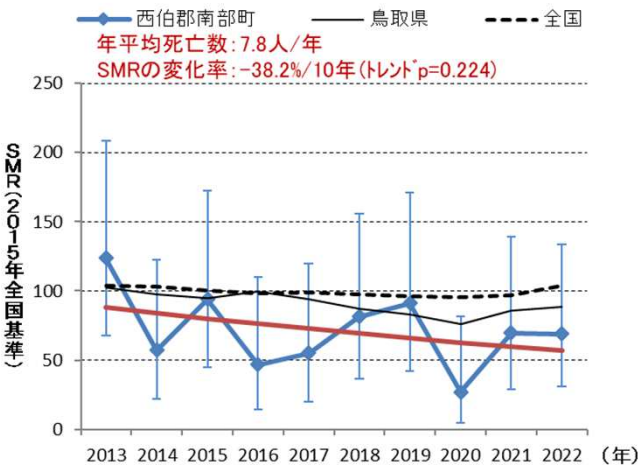


■【女性】

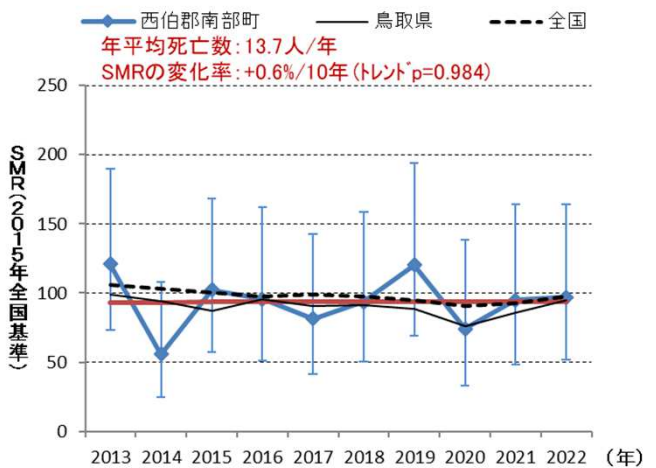
【脳血管疾患】



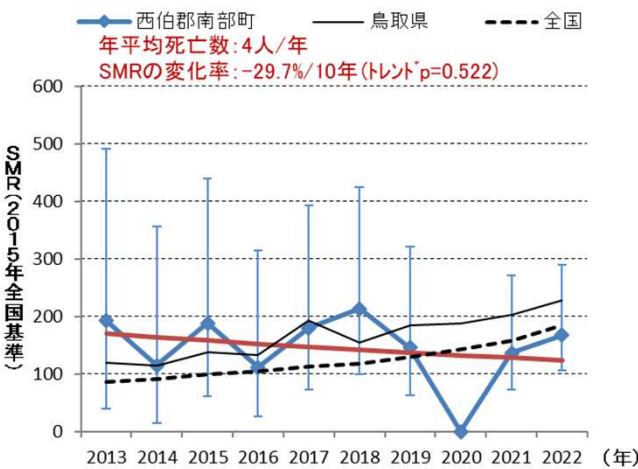
【心疾患 (高血圧性を除く)】



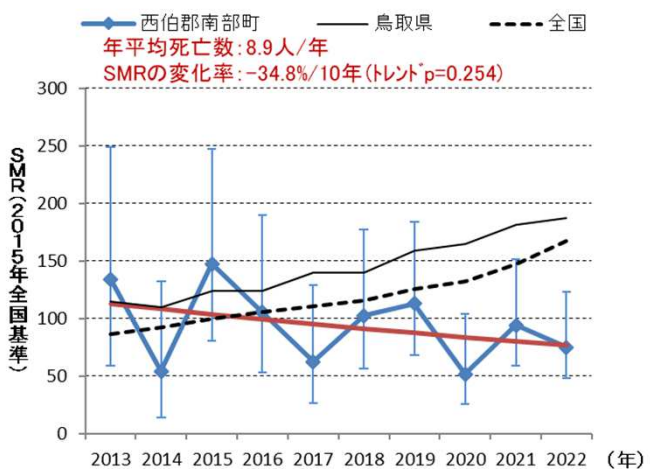
【心疾患 (高血圧性を除く)】



【老衰】



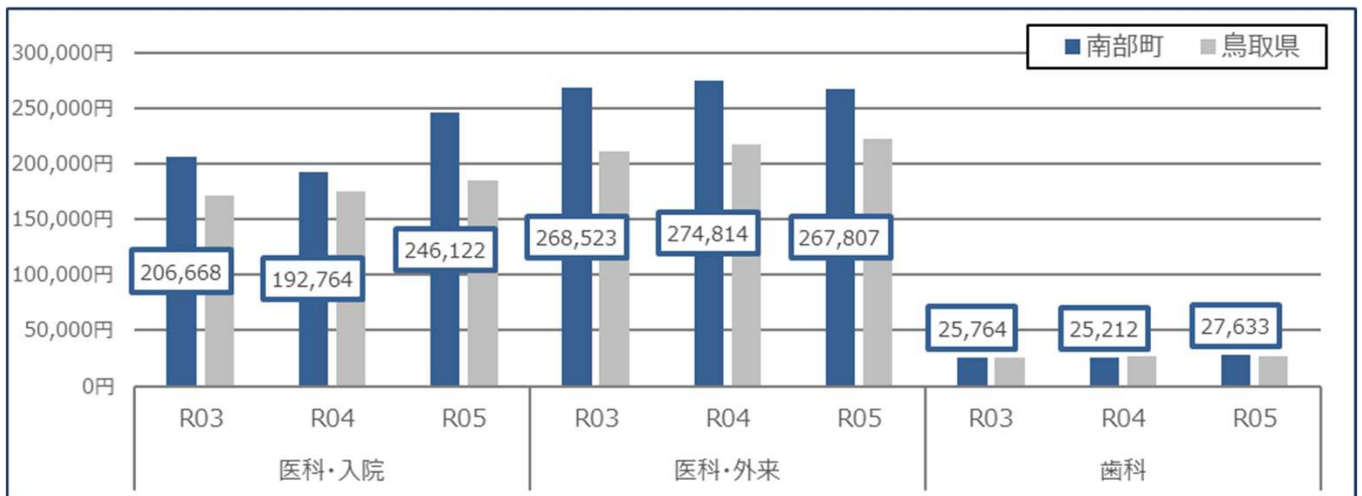
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

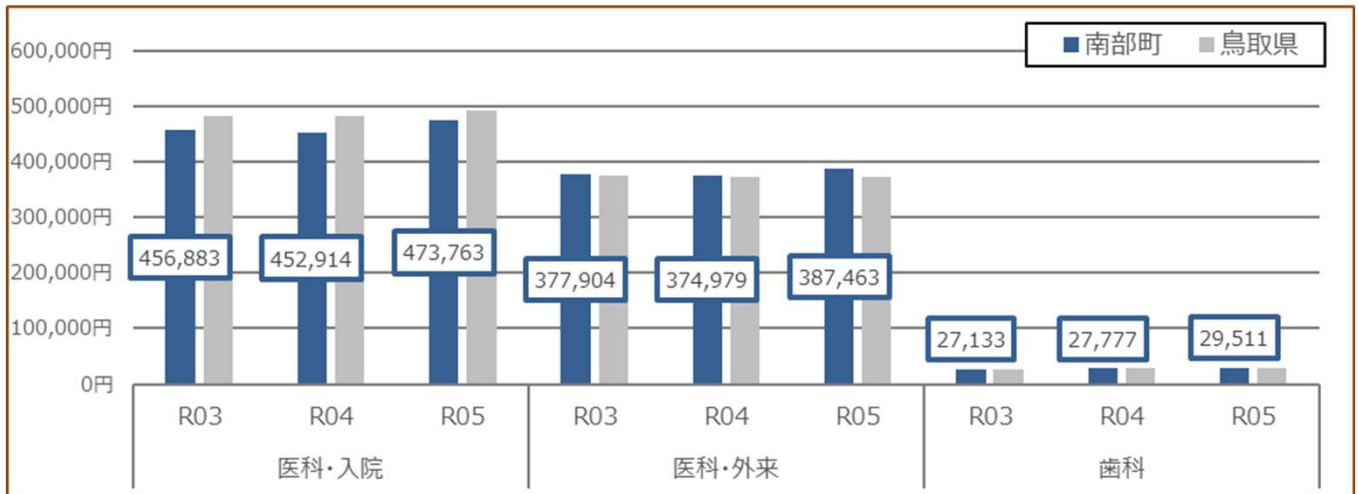
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	1,633 14位	992 14位	5,269 12位	4,516 11位
2	新生物<腫瘍>	59,001 1位	39,445 1位	65,344 1位	55,530 1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	5,289 11位	1,705 11位	361 16位	571 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,556 15位	1,704 12位	43,000 2位	46,323 2位
5	精神及び行動の障害	37,077 3位	12,739 4位	14,116 8位	17,036 5位
6	神経系の疾患	17,797 5位	23,538 2位	14,944 6位	12,140 9位
7	眼及び付属器の疾患	2,332 12位	1,839 10位	11,371 9位	15,866 6位
8	耳及び乳様突起の疾患	1,761 13位	173 17位	1,060 15位	689 15位
9	循環器系の疾患	54,979 2位	5,412 8位	36,349 3位	31,978 3位
10	呼吸器系の疾患	15,997 6位	11,814 5位	14,842 7位	14,320 8位
11	消化器系の疾患	15,130 7位	4,582 9位	18,076 5位	15,256 7位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,170 16位	1,631 13位	7,473 11位	3,764 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,387 9位	15,504 3位	9,211 10位	22,998 4位
14	尿路性器系の疾患	13,792 8位	10,563 6位	23,756 4位	6,983 10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 18位	438 15位	0 19位	104 18位
16	周産期に発生した病態	5 17位	0 19位	2 18位	0 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 18位	76 18位	73 17位	170 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	7,358 10位	388 16位	1,355 14位	2,096 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	25,667 4位	10,369 7位	2,733 13位	2,457 13位
合計		271,930 -	142,913 -	269,337 -	252,799 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和3年度~令和5年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

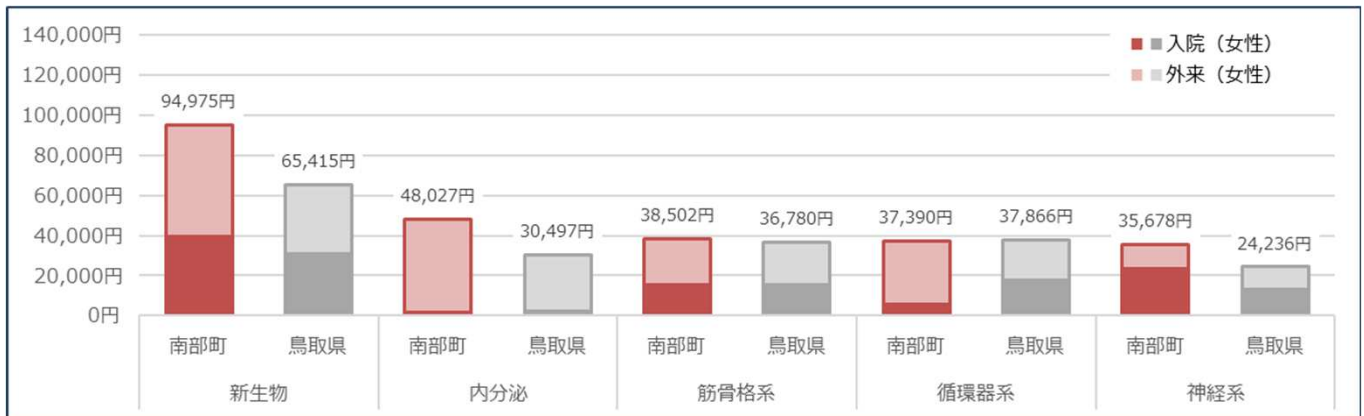
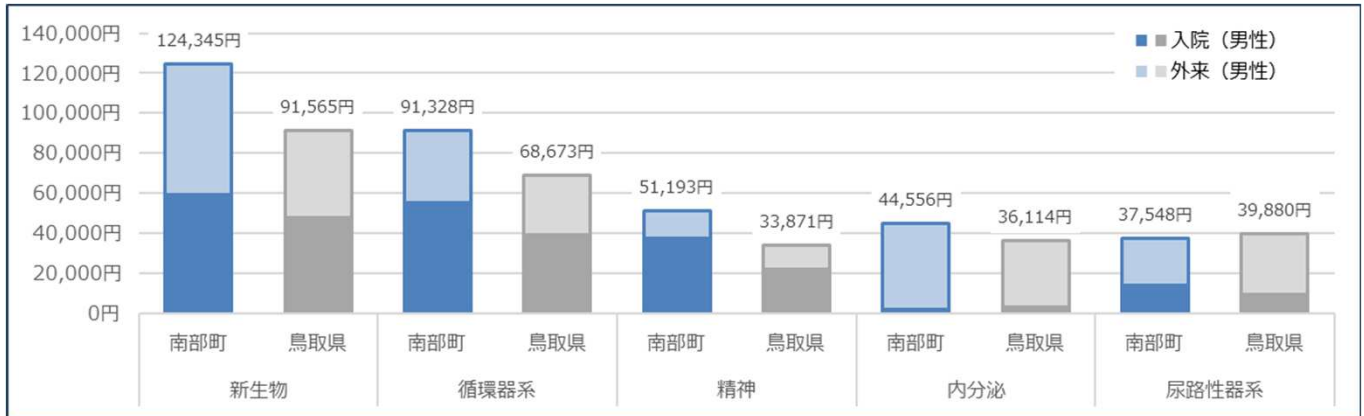
後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

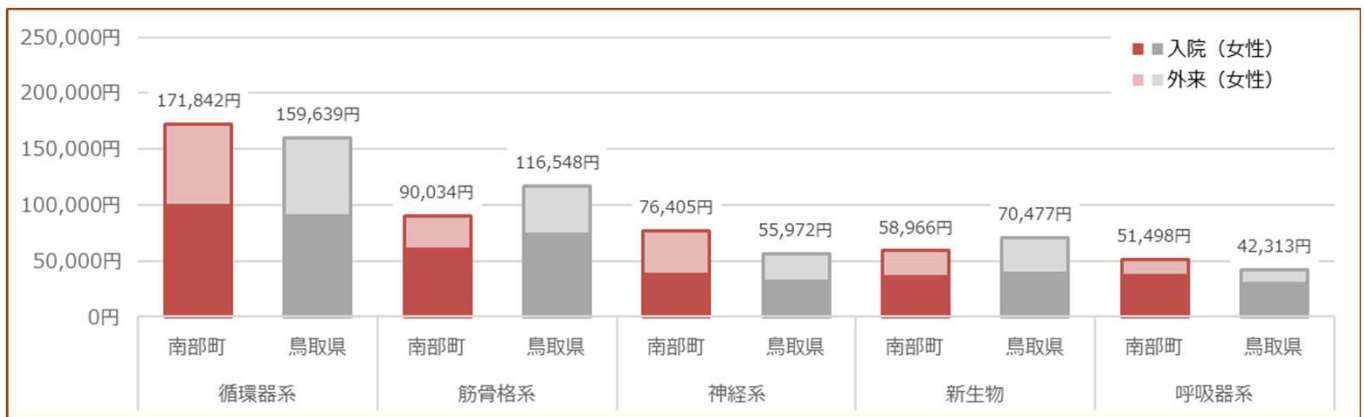
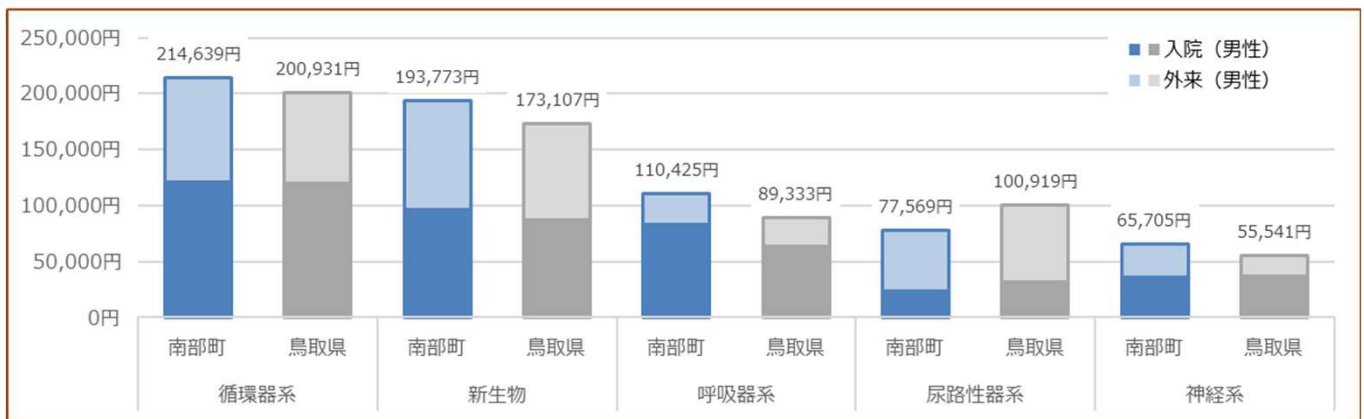
番号	疾病大分類	内科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	4,615	12位	9,261	10位	5,573	10位	6,487	11位
2	新生物<腫瘍>	96,473	2位	36,307	6位	97,300	1位	22,659	7位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	4,148	13位	4,738	11位	1,346	15位	1,428	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	9,731	10位	3,327	13位	55,118	3位	44,620	2位
5	精神及び行動の障害	14,350	9位	31,286	7位	4,294	12位	11,480	10位
6	神経系の疾患	35,672	4位	37,948	4位	30,033	5位	38,457	3位
7	眼及び付属器の疾患	3,595	14位	2,503	14位	26,803	8位	25,588	5位
8	耳及び乳様突起の疾患	119	17位	310	16位	1,339	16位	796	16位
9	循環器系の疾患	121,262	1位	99,138	1位	93,377	2位	72,704	1位
10	呼吸器系の疾患	83,477	3位	37,122	5位	26,948	6位	14,376	9位
11	消化器系の疾患	25,750	7位	17,013	9位	26,892	7位	22,494	8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,421	15位	2,320	15位	4,550	11位	4,240	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	34,175	5位	60,168	2位	14,788	9位	29,866	4位
14	尿路性器系の疾患	23,158	8位	19,990	8位	54,411	4位	23,281	6位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18位	0	18位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	18位	0	18位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	368	16位	167	17位	70	17位	34	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	7,327	11位	4,240	12位	2,515	14位	3,019	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	32,902	6位	45,293	3位	3,415	13位	3,810	13位
合計		499,544	-	411,130	-	448,770	-	325,337	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和3年度~令和5年度)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

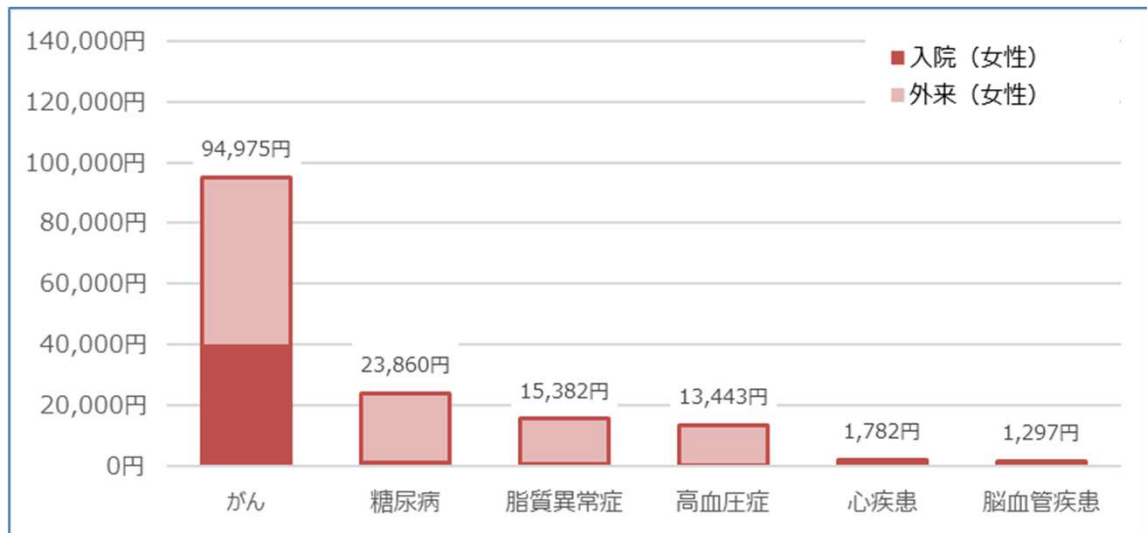
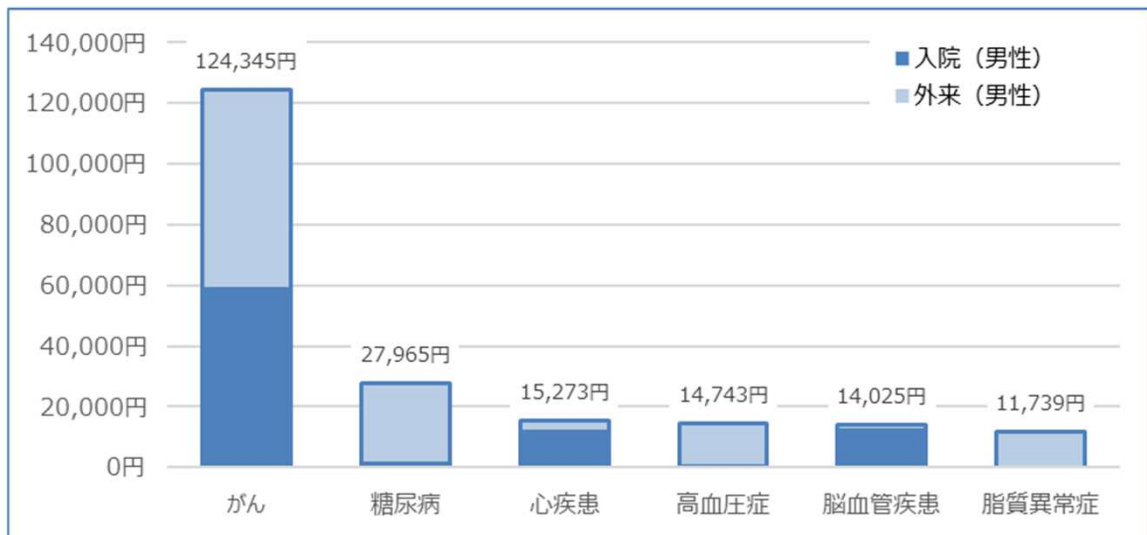
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	208	5位	48	6位	14,535	3位	13,395	4位
糖尿病	1,217	4位	929	4位	26,748	2位	22,931	2位
脂質異常症	31	6位	621	5位	11,708	4位	14,761	3位
心疾患	11,956	3位	1,012	2位	3,317	5位	770	5位
脳血管疾患	12,251	2位	936	3位	1,774	6位	361	6位
がん	59,001	1位	39,445	1位	65,344	1位	55,530	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



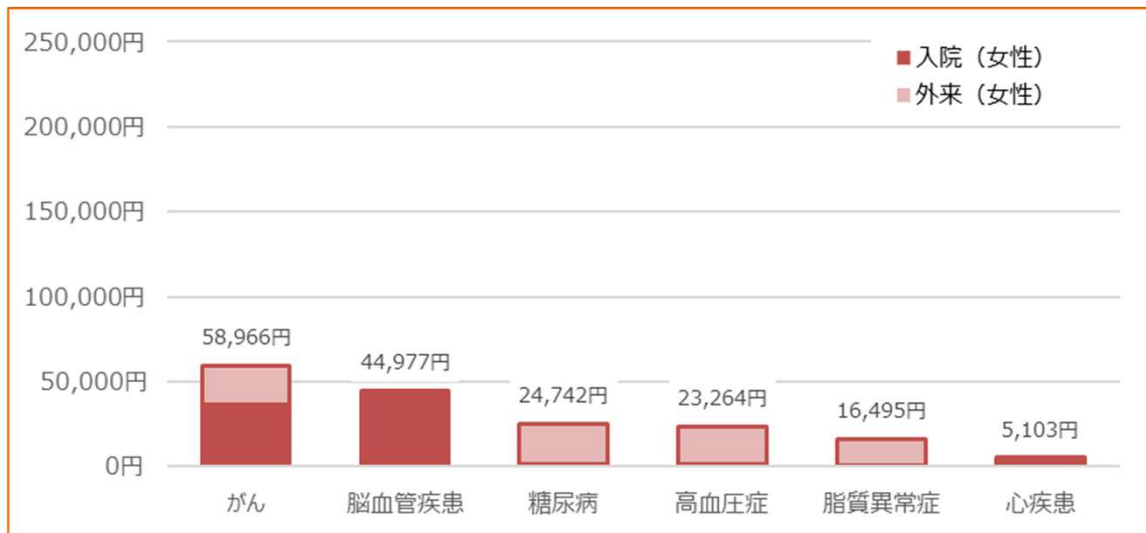
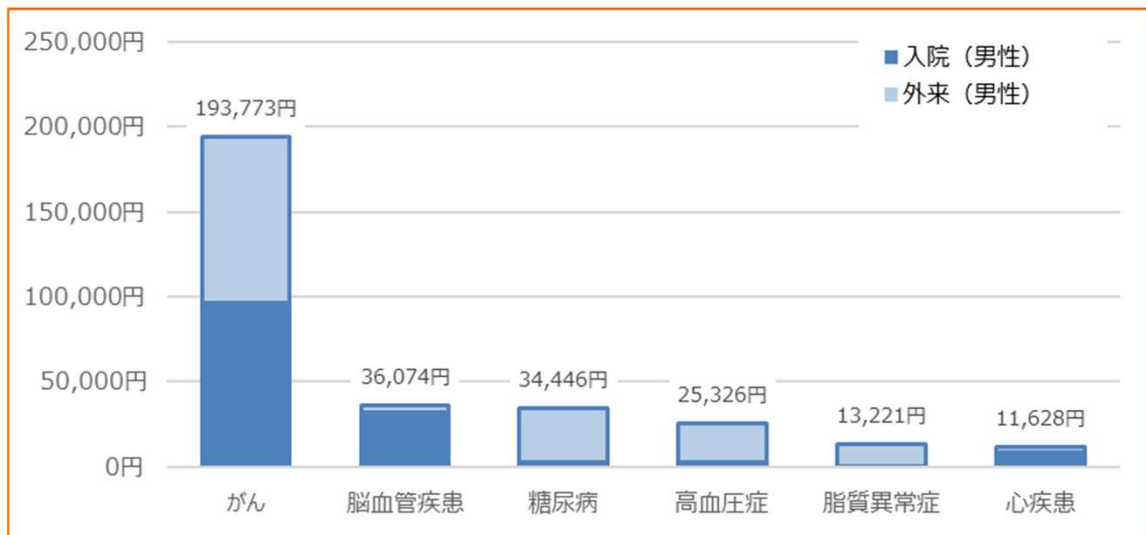
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	2,590	5位	1,680	4位	22,736	3位	21,584	3位
糖尿病	2,865	4位	1,553	5位	31,581	2位	23,189	1位
脂質異常症	0	6位	228	6位	13,221	4位	16,267	4位
心疾患	8,440	3位	2,677	3位	3,188	6位	2,426	5位
脳血管疾患	31,549	2位	42,798	1位	4,525	5位	2,179	6位
がん	96,473	1位	36,307	2位	97,300	1位	22,659	2位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	熱傷及び腐食	14,039
2	虚血性心疾患	13,544
3	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	11,567
4	脳梗塞	9,840
5	腎不全	9,490
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,406
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,012
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	7,358
9	悪性リンパ腫	7,071
10	骨折	6,857

【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	27,056
2	腎不全	19,760
3	高血圧性疾患	14,535
4	脂質異常症	11,708
5	悪性リンパ腫	9,236
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,767
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,679
8	てんかん	5,392
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,150
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,074

【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	14,935
2	腎不全	9,347
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,146
4	骨折	7,968
5	関節症	7,200
6	慢性閉塞性肺疾患	7,186
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,815
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,874
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,772
10	炎症性多発性関節障害	3,440

【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	24,652
2	脂質異常症	14,761
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	13,625
4	高血圧性疾患	13,395
5	炎症性多発性関節障害	10,860
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,725
7	喘息	7,962
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,065
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,487
10	白内障	4,172

後期

疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	肺炎	38,075
2	脳梗塞	30,711
3	骨折	26,749
4	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	16,063
5	腎不全	14,526
6	虚血性心疾患	12,601
7	慢性閉塞性肺疾患	11,982
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	10,388
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	9,303
10	アルツハイマー病	8,999

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	45,997
2	糖尿病	31,581
3	高血圧性疾患	22,736
4	脂質異常症	13,221
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,696
6	喘息	10,085
7	慢性閉塞性肺疾患	9,857
8	パーキンソン病	9,588
9	アルツハイマー病	9,252
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	6,621

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	38,414
2	脳梗塞	34,173
3	肺炎	15,473
4	アルツハイマー病	12,792
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,297
6	腎不全	12,222
7	関節症	9,810
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,683
9	脳内出血	8,360
10	骨の密度及び構造の障害	6,884

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	アルツハイマー病	24,445
2	糖尿病	23,707
3	高血圧性疾患	21,584
4	脂質異常症	16,267
5	腎不全	16,124
6	骨の密度及び構造の障害	11,781
7	関節症	6,007
8	喘息	5,841
9	胃炎及び十二指腸炎	4,835
10	白内障	4,388

国保 被保険者1人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	熱傷及び腐食	14,039	2.5
2	虚血性心疾患	13,079	6.1
3	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	11,454	28.5
4	脳梗塞	9,189	10.4
5	腎不全	8,960	8.3
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,110	8.3
7	悪性リンパ腫	7,071	3.7
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,643	17.2
9	骨折	6,407	7.1
10	貧血	5,255	0.6

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	14,935	21.8
2	腎不全	9,164	13.1
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,872	19.3
4	骨折	7,457	9.9
5	慢性閉塞性肺疾患	7,125	6.2
6	関節症	7,125	5.6
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,402	5.6
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,820	8.7
9	炎症性多発性関節障害	3,440	3.1
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,291	3.7

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	17,691	39.3
2	悪性リンパ腫	8,865	5.5
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,425	7.1
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,592	3.7
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,637	5.5
6	炎症性多発性関節障害	1,310	3.7
7	ウイルス性肝炎	1,149	1.2
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	956	1.8
9	パーキンソン病	672	1.5
10	屈折及び調節の障害	524	1.5

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,254	6.2
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,929	14.6
3	炎症性多発性関節障害	3,890	11.2
4	腎不全	2,227	6.8
5	白内障	2,059	5.9
6	悪性リンパ腫	1,419	1.9
7	糖尿病	1,167	3.4
8	ウイルス性肝炎	959	0.6
9	屈折及び調節の障害	750	2.2
10	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	509	0.9

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期

被保険者1人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	肺炎	36,056	54.3
2	脳梗塞	28,987	36.9
3	骨折	25,627	32.1
4	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	15,370	14.3
5	腎不全	13,793	15.5
6	虚血性心疾患	12,241	6.7
7	慢性閉塞性肺疾患	11,700	18.6
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,991	10.7
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	9,303	14.3
10	アルツハイマー病	7,977	17.1

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	36,818	46.0
2	脳梗塞	32,091	43.2
3	肺炎	14,202	23.4
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,955	29.1
5	腎不全	11,855	17.4
6	アルツハイマー病	11,752	22.1
7	関節症	9,204	9.7
8	脳内出血	8,317	12.7
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,161	9.7
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,510	8.9

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	39,940	100.4
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,102	13.1
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	6,034	6.0
4	悪性リンパ腫	5,182	3.6
5	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,058	7.1
6	白内障	3,180	9.1
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,230	6.3
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,993	4.0
9	ウイルス性肝炎	1,230	0.8
10	屈折及び調節の障害	663	2.0

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	12,166	31.3
2	白内障	2,146	6.2
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,684	2.2
4	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,572	2.5
5	ウイルス性肝炎	1,558	1.0
6	炎症性多発性関節障害	952	2.5
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	900	2.0
8	屈折及び調節の障害	846	2.5
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	794	1.2
10	子宮の悪性新生物<腫瘍>	181	0.2

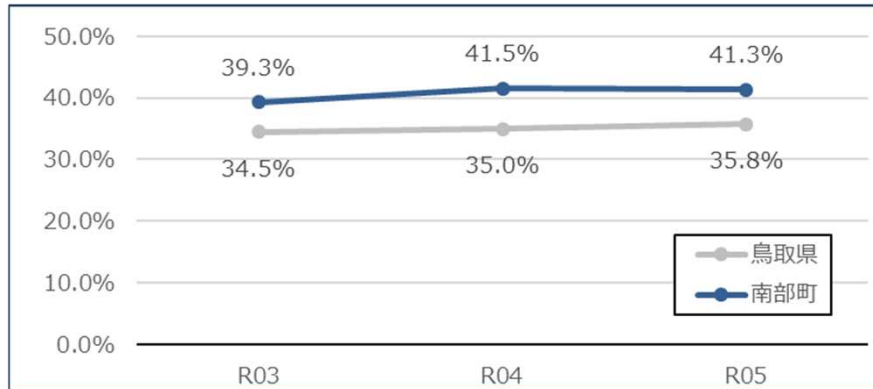
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

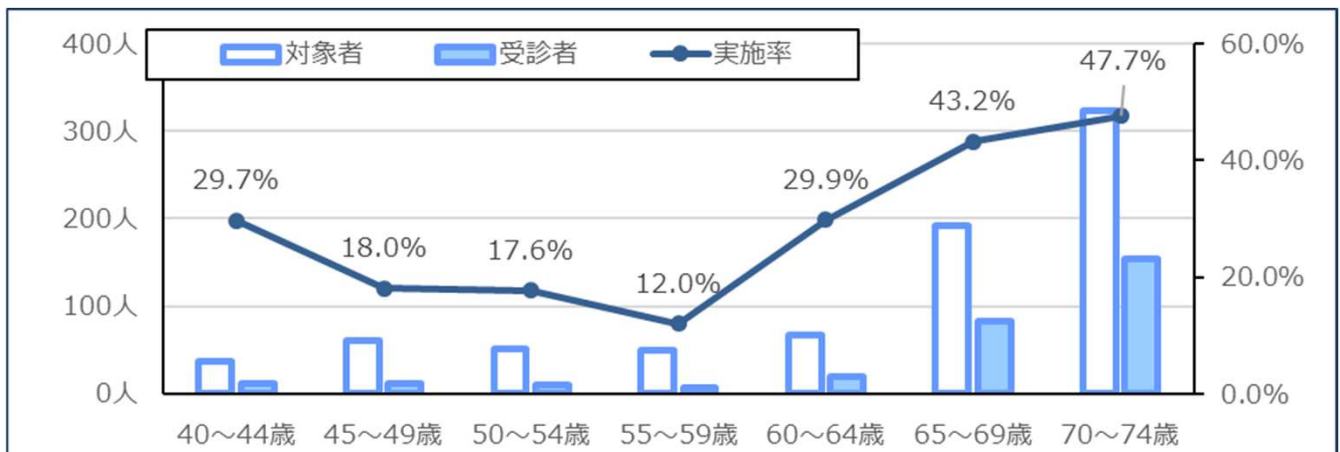
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

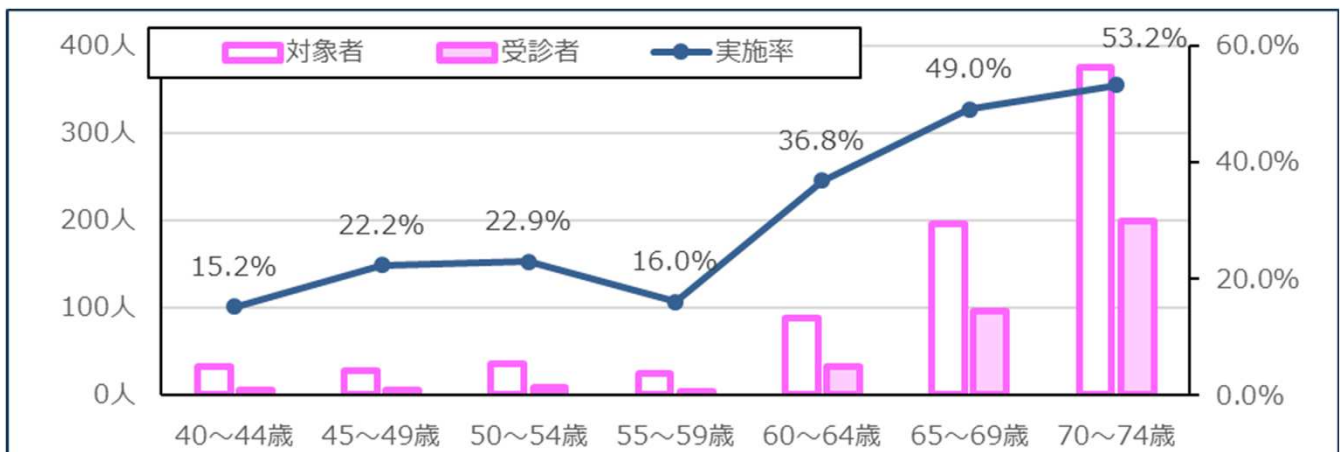
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	1,722人	677人	39.3%	34.5%	36.4%
R04	1,631人	677人	41.5%	35.0%	37.5%
R05	1,558人	644人	41.3%	35.8%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和5年度)



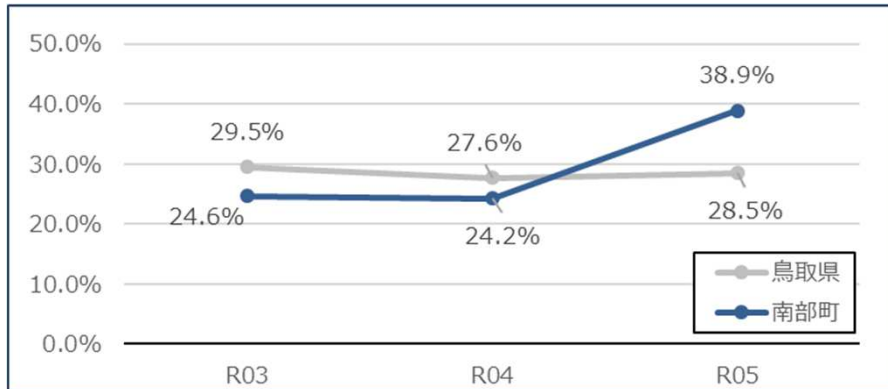
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和5年度)



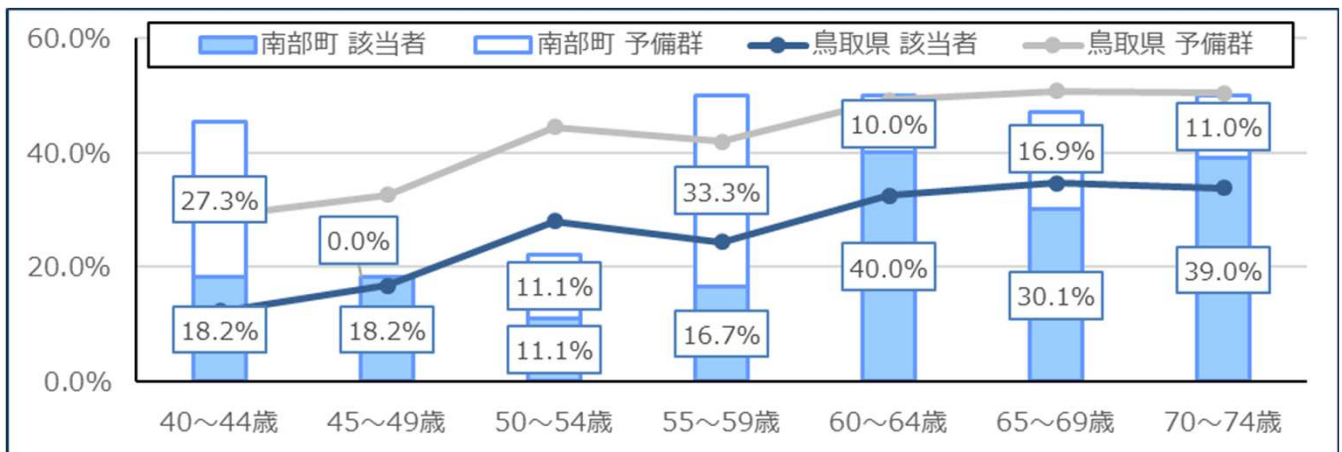
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

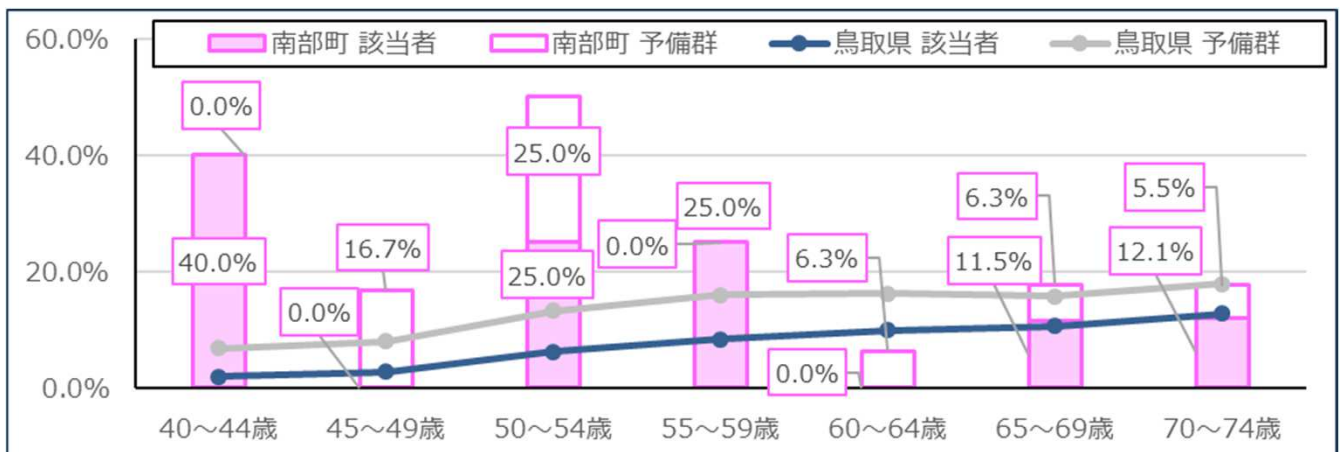
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	65人	16人	24.6%	29.5%	27.9%
R04	62人	15人	24.2%	27.6%	28.8%
R05	54人	21人	38.9%	28.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

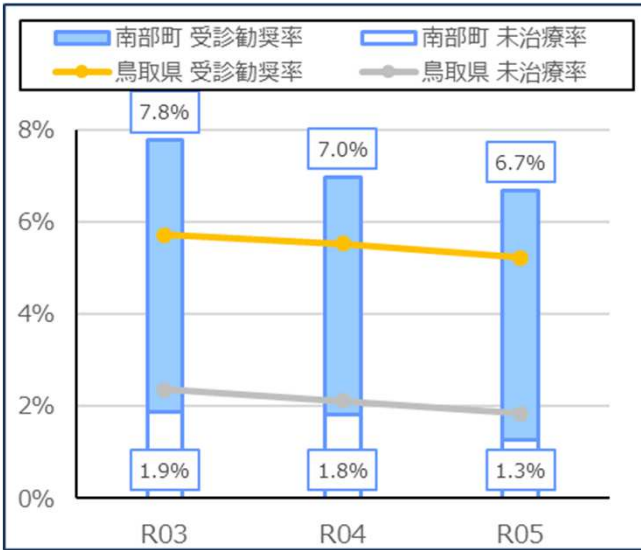
特定健診の質問票		男性		女性	
		南部町	標準化比	南部町	標準化比
服薬	高血圧症	51.9%	113.2	39.7%	112.5
	糖尿病	16.6%	125.0	10.9%	*159.1
	脂質異常症	34.2%	*127.8	40.8%	114.9
既往歴	脳卒中	4.5%	94.2	1.8%	74.3
	心臓病	11.8%	132.9	4.1%	101.8
	慢性腎臓病・腎不全	2.1%	170.5	1.2%	172.0
	貧血	2.4%	50.0	13.6%	97.0
喫煙	喫煙	16.6%	79.4	4.0%	82.9
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	42.3%	95.9	27.9%	106.9
運動	1回30分以上の運動習慣なし	63.9%	115.2	63.8%	107.9
	1日1時間以上運動なし	48.6%	100.7	58.3%	*126.0
	歩行速度遅い	57.1%	113.8	61.7%	*123.2
食習慣	食べる速度が速い	33.0%	112.9	27.2%	118.9
	食べる速度が普通	60.8%	96.9	63.3%	91.2
	食べる速度が遅い	6.3%	77.5	9.5%	123.3
	週3回以上就寝前夕食	18.4%	95.8	6.8%	71.2
	週3回以上朝食を抜く	8.7%	79.5	3.9%	65.3
飲酒	毎日飲酒	42.4%	101.4	12.7%	114.7
	時々飲酒	22.9%	98.0	19.5%	91.4
	飲まない	34.7%	99.6	67.8%	100.3
	1日飲酒量(1合未満)	43.1%	91.1	73.4%	88.4
	1日飲酒量(1~2合)	36.8%	108.2	20.2%	150.3
	1日飲酒量(2~3合)	16.7%	112.8	5.6%	197.8
	1日飲酒量(3合以上)	3.3%	87.6	0.8%	115.6
睡眠	睡眠不足	24.1%	105.0	27.6%	103.3
行動変容	改善意欲なし	44.0%	*135.6	26.3%	103.5
	改善意欲あり	22.5%	87.6	25.7%	90.5
	改善意欲ありかつ始めている	9.5%	80.3	14.3%	98.9
	取り組み済み6ヶ月未満	5.3%	67.5	8.1%	85.6
	取り組み済み6ヶ月以上	18.7%	84.3	25.7%	114.9
保健指導	保健指導利用しない	68.8%	104.3	71.7%	*115.5
口腔機能	咀嚼_何でも	74.2%	97.0	79.6%	100.0
	咀嚼_かみにくい	25.4%	114.0	20.1%	100.9
	咀嚼_ほとんどかめない	0.3%	28.8	0.3%	61.6
食習慣	3食以外間食_毎日	14.2%	100.8	32.9%	*121.5
	3食以外間食_時々	60.8%	106.6	54.9%	92.9
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	25.0%	86.6	12.2%	88.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

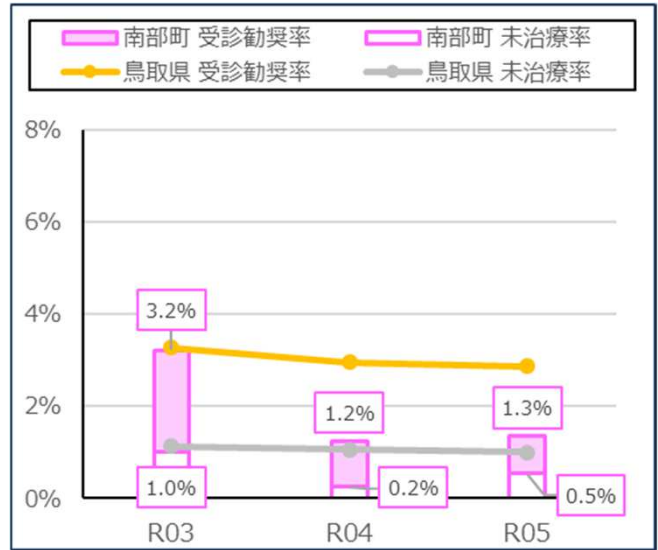
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和5年度)

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

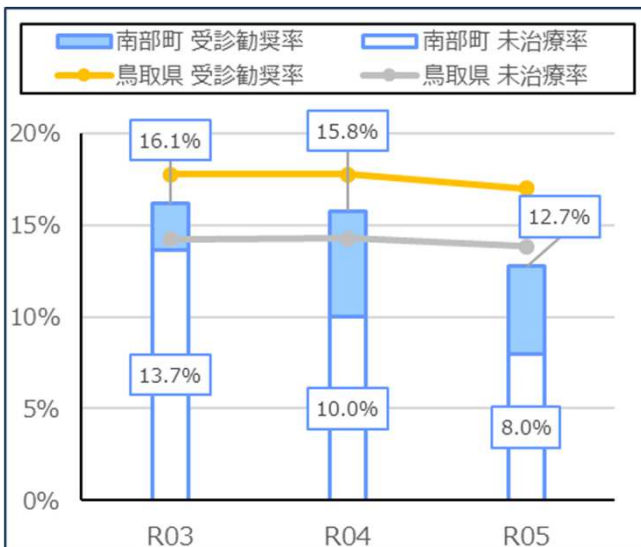
■【男性】（血糖）



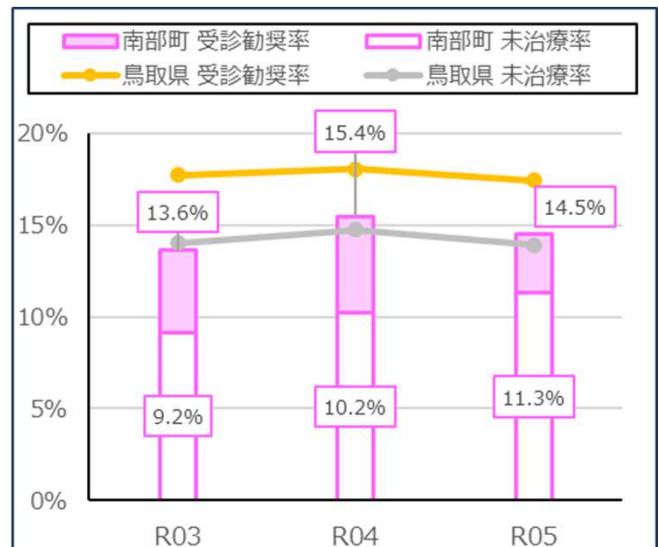
■【女性】（血糖）



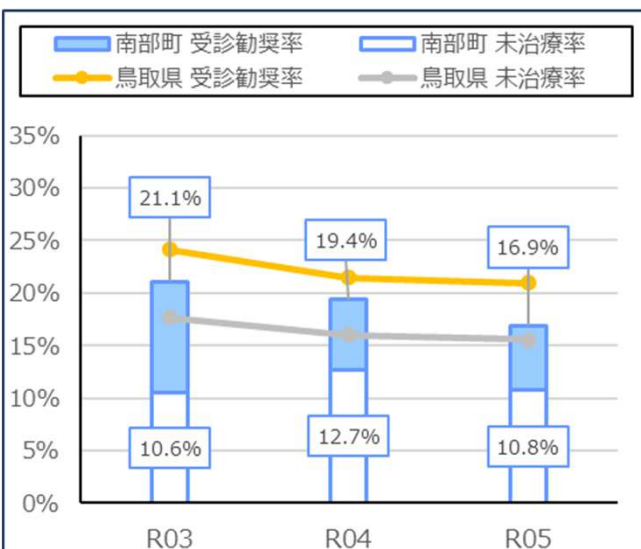
■【男性】（血圧）



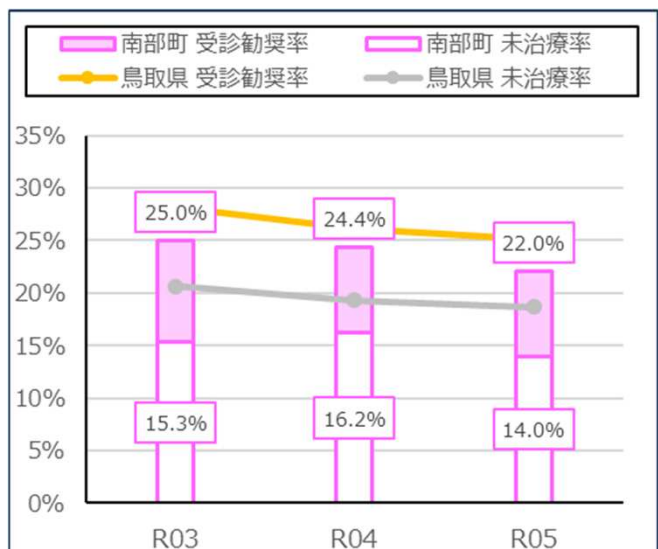
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



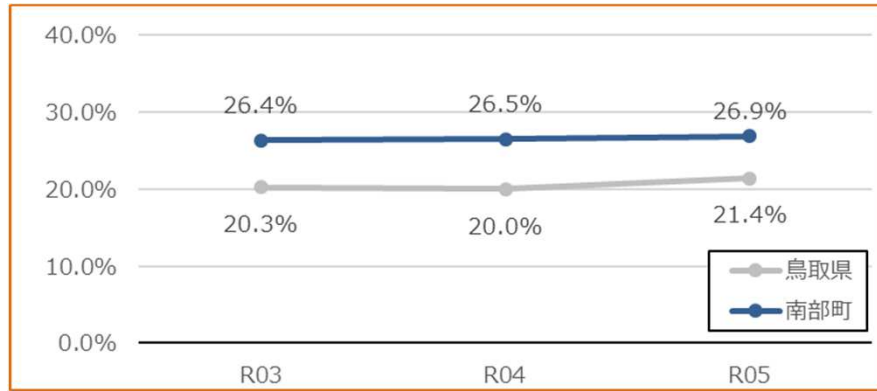
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R03	2,105人	555人	26.4%	20.3%
R04	2,159人	572人	26.5%	20.0%
R05	2,216人	596人	26.9%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

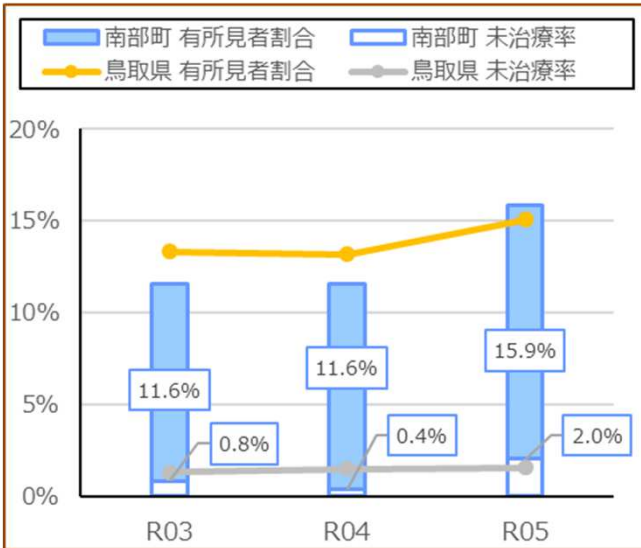
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		南部町	標準化比	南部町	標準化比
健康状態	よい	18.6%	*71.4	18.5%	85.4
	まあよい	16.1%	84.5	10.3%	*60.7
	ふつう	53.0%	115.9	64.1%	*125.6
	あまりよくない	11.9%	147.1	6.0%	65.2
	よくない	0.4%	39.5	1.1%	100.5
心の健康状態	満足	45.8%	92.5	47.5%	104.0
	やや満足	49.2%	116.2	47.5%	104.0
	やや不満	4.7%	64.8	4.6%	61.1
	不満	0.4%	41.2	0.4%	33.4
食習慣	1日3食きちんと食べる	95.3%	101.1	98.2%	103.5
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	25.8%	104.9	22.4%	79.8
	お茶や汁物等でむせる	14.4%	75.2	16.0%	74.2
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	15.3%	128.0	10.4%	90.3
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	55.3%	99.6	55.5%	93.7
	この1年間に転んだ	18.6%	118.7	23.1%	120.7
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	49.2%	*74.1	57.3%	93.9
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	12.3%	84.8	11.0%	72.0
	今日の日付がわからない時あり	23.4%	104.2	19.6%	80.1
喫煙	吸っている	6.4%	70.3	1.1%	51.4
	吸っていない	36.9%	*71.5	97.9%	104.0
	やめた	56.8%	*144.1	1.1%	*27.9
社会参加	週に1回以上は外出	92.8%	100.4	93.9%	102.3
	家族や友人と付き合いがある	97.0%	104.1	97.9%	101.7
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.3%	101.3	95.7%	99.7

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

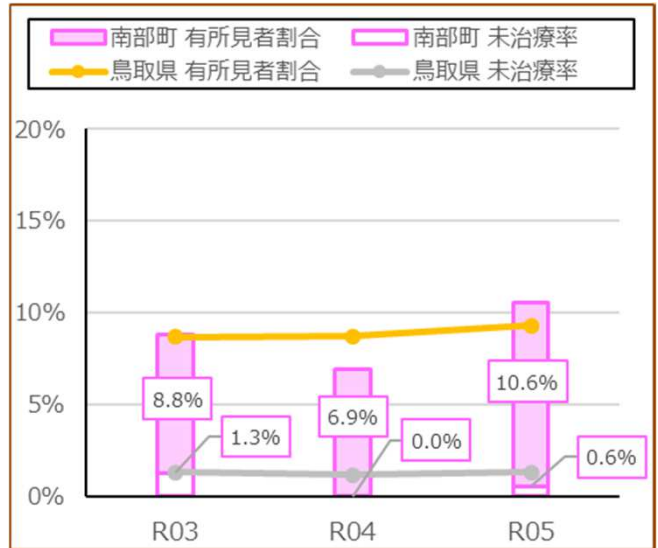
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

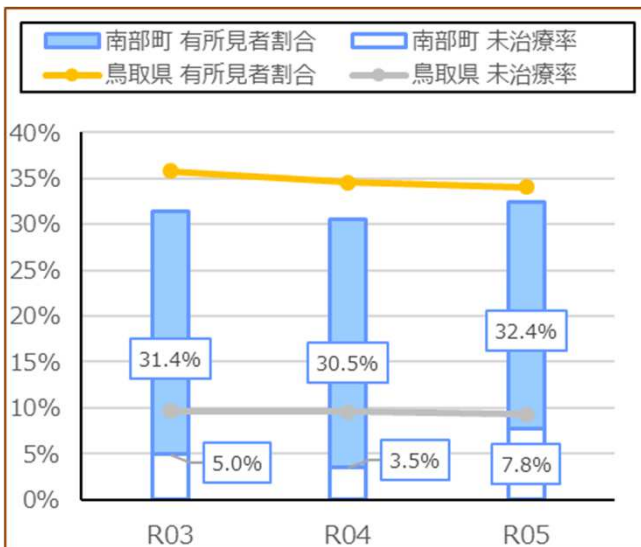
■【男性】（血糖）



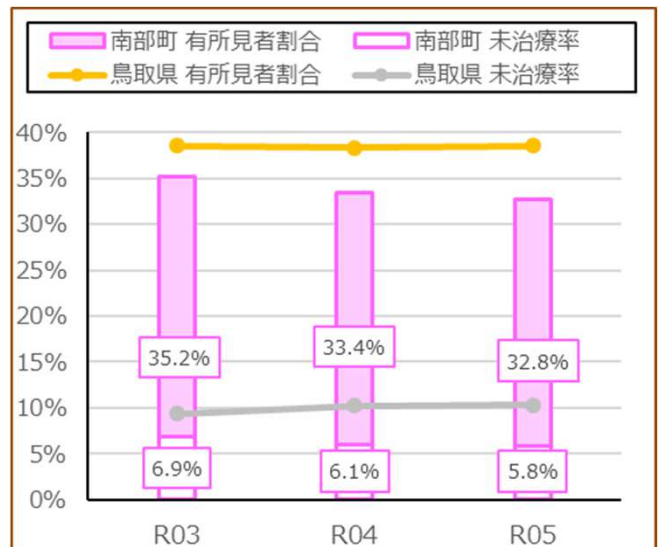
■【女性】（血糖）



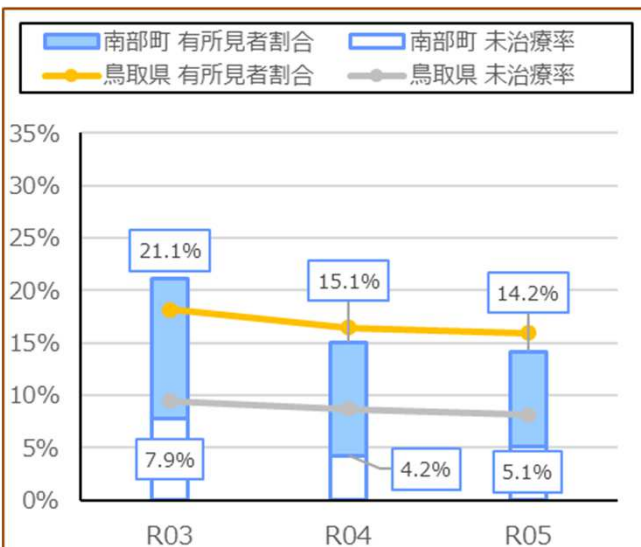
■【男性】（血圧）



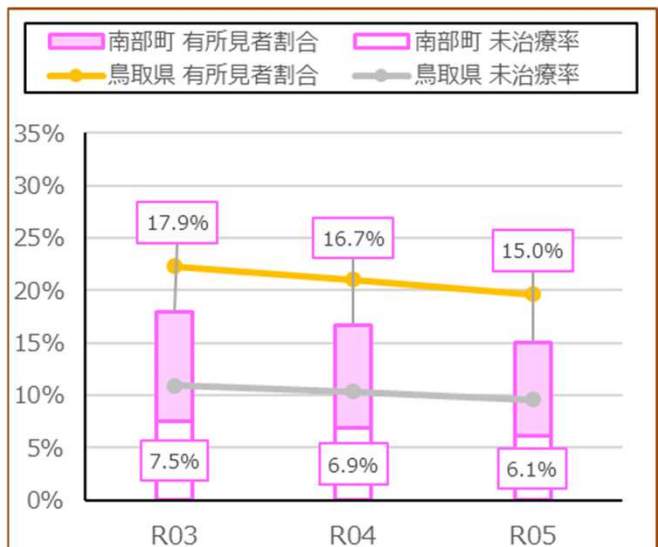
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



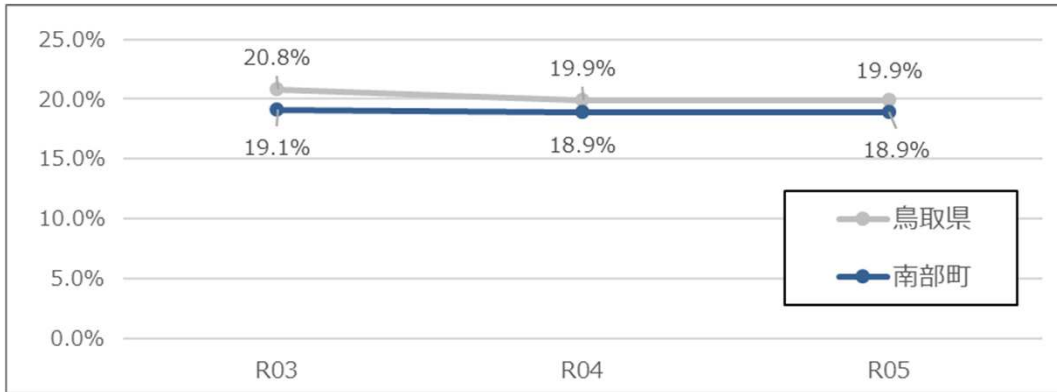
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

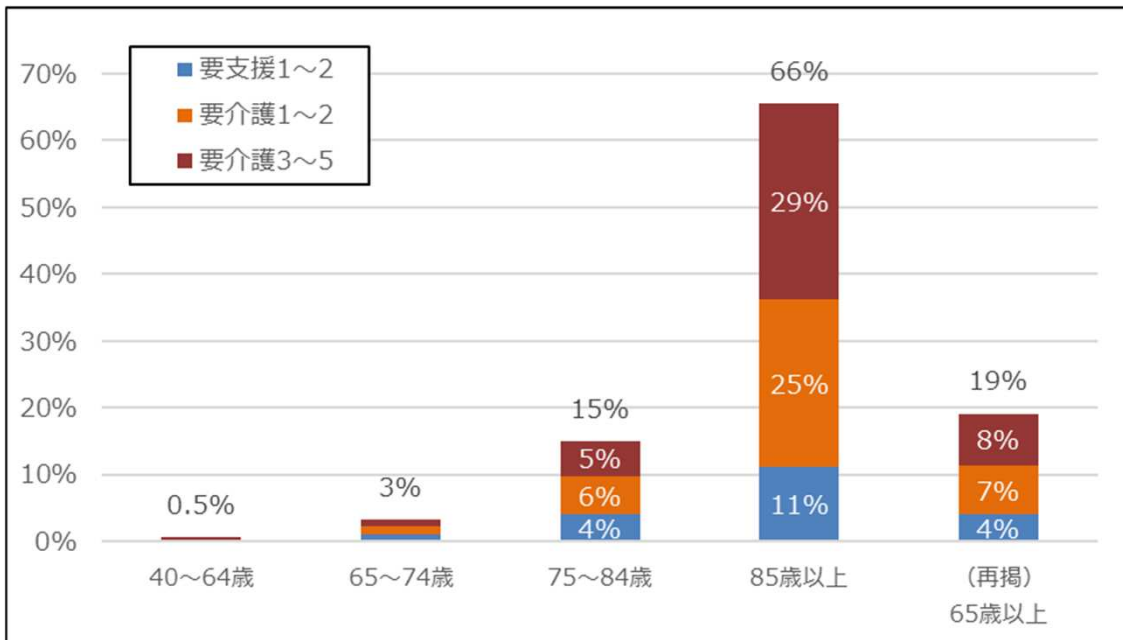
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



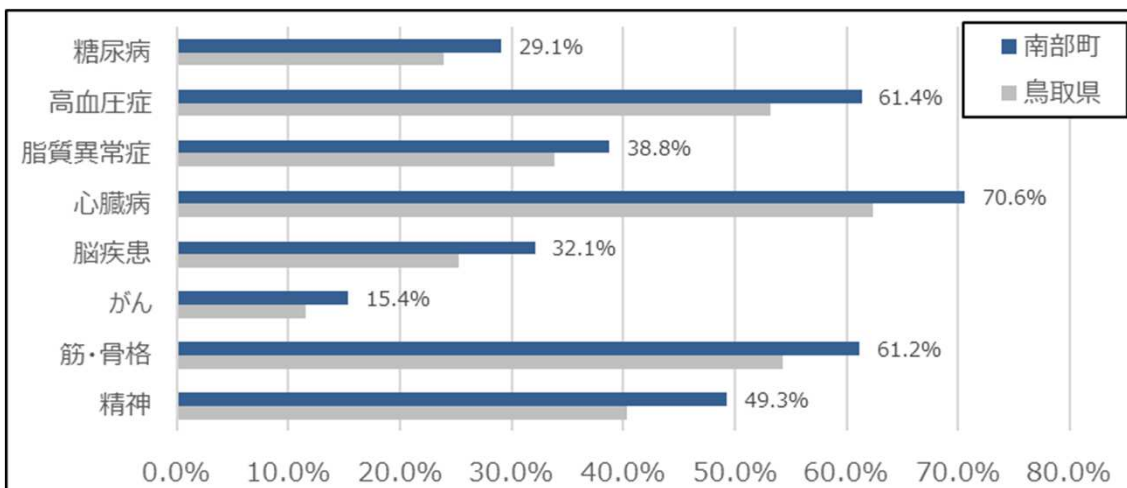
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



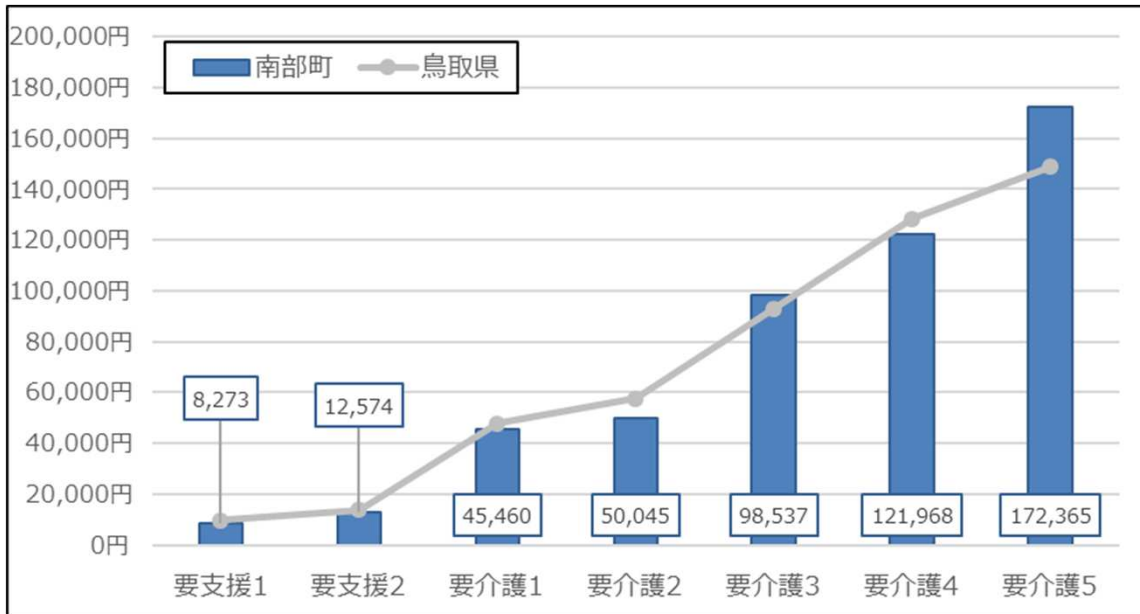
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和 5 年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保は、入院・外来医療費ともに経年的に県平均より高い。(町P.5) ・国保において、男女ともに新生物・循環器系・内分泌の医療費が県平均より高い。(町P.7) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、県平均より高い。(町P.7) ・外来医療費において、国保・後期ともに糖尿病・腎不全・高血圧性疾患・脂質異常症が上位に入る。(町.P10-11)
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、男女ともに65歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.14) ・特定健診の質問票において、“高血圧症・糖尿病・脂質異常症 服薬あり”、“運動習慣なし”、“歩行速度遅い”、“食べる速度が速い”の標準化比が男女とも高い。(町P.16) ・後期高齢者の質問票において、“この1年間に転んだ”の標準化比が男女とも高い。(町P.18)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護3、5で県平均より高い。(町P.21) ・要介護認定者の高血圧症の有病率が県内で最も高く、糖尿病・脳疾患・がん・筋骨格・認知症の有病率が上位4位以内に入る。(県P.64-65) ・新規要介護認定者において、脳卒中・認知症の有病率が上位に入る。(県P.69)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保は脂質リスクが県内で最も高く、国保・後期ともに肥満・血糖リスクが県平均より高い。(県P.72-74) ・国保は飲酒習慣リスクが県平均より高く、後期は運動転倒・喫煙習慣リスクが県平均より高い(県P.77,79-80) ・国保・後期とも循環器系疾患・糖尿病の医療費が高く、要介護認定者の循環器系疾患・糖尿病の有病率も高いことから、喫煙・飲酒習慣を含む食事習慣の改善・筋力低下を防止する運動習慣の定着化による生活習慣病対策・フレイル対策の推進が必要であると考えます。